

B e a u t y S a l o n S H I G A p r e s s .

SHIGA通信 2018

*Love letter
to the future*

未来への恋文 新ブランド始動

Tradition

Challenge

Philosophy

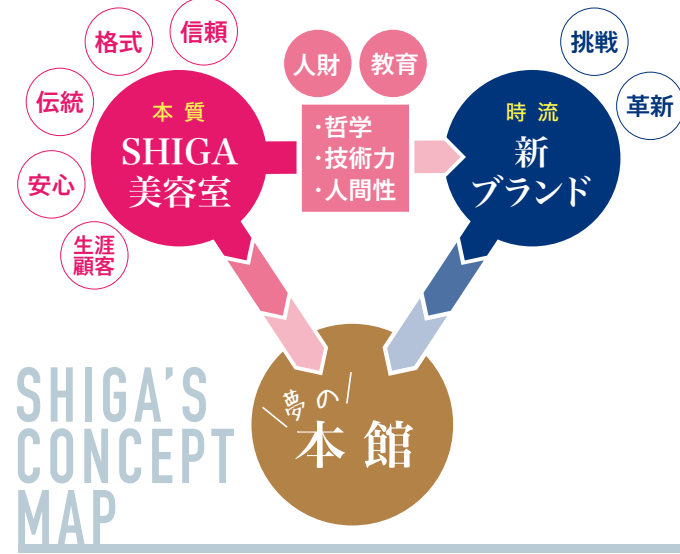


SHIGA
美容室

未来への恋文

Love letter to the future

1963年、長野市柳町に誕生したSHIGA美容室。創業者である蜜沢アキコはスタッフへの技術の継承と、お客様に美容と健康を提案し続けてきました。そして社長である蜜沢宏は、経営者として美容室と人財の成長をしっかりと支えてきました。息子で同社取締役を務める蜜沢大輔は、そんな2人の働く姿を見続けてきた1人です。彼は今、SHIGA美容室を守り続け、磨き続けていこうとたしかなる一歩を踏み出そうとしています。100年企業を目指すSHIGA美容室の未来について、お話しします。



人生の役割に気づき 後継者の道へ

私(蜜沢大輔)がSHIGA美容室で働き始めたのは、今から20年前にさかのぼります。それまでの私は若かったこともあり、仕事について、ましてや後継者としてこの美容室に関わることを、全く考えずに過ごしていました。そんなある日、経営コンサルタントの佐藤芳直先生と出会い、「この世に生まれたからには、誰もが必ずそれぞれの役割があり、それは人に喜ばれたり、働くなかで見つけることができる」と教えていただきました。そこで初めて、人の役割とは、自分の役割と

は何なのかを深く考えていくようになってと同時に、その役割が「人に喜ばれることで見つかる」という言葉にも、新鮮な驚きを感じました。誰かの喜びのために生きる。その時に思い浮かべたのがSHIGA美容室でした。1963年の誕生から常に地域に寄り添い、お客様に喜ばれる技術とおもてなしを心がけ、美容師という人財を育成し続けているその歩みにあらためて共感を抱きました。次第に私は、美容の道で自分の人生の役割を見つけよう!と決意しました。しかし、働き始めたころは良くも悪くも頭でっかちで、理想ばかりを掲げていました。SHIGA美容室がどのような想いを抱きながらお客様とともに歴史を積み重ねてきたのか、きちんと理解せずにモチベーションばかりが高かっ

たのです。つまり、実感が伴っていませんでした。もともとは「SHIGA美容室を未来永劫続く会社にしたい」という想いから経営に興味がありましたが、美容室で働くには美容に関する知識や技術の習得が必要だと考えて美容師の免許を取得。店長として少しずつ経験を積んでいきました。技術の道に一度足を踏み入ると、その奥深さに魅了されていきました。それと同時にキャリアを中途半端に終わらせるわけにはいかないと考えていくように。もともとSHIGA美容室では、スタッフが美容技術の研鑽を積めるようにとさまざまなコンクールに積極的に参加してきた歴史があり、挑戦をバックアップする環境が整えられていました。それならば、私が率先して大会に挑戦しようと考えました。

世界大会に挑戦しよう

こうして2006年から2年に一度開催される世界大会に向けた挑戦が始まり、あらゆることを犠牲にして1選手としてひたすら訓練を重ねる毎日を送っていました。そして10年目となった2016年、約40の国や地域から参加した「2016世界理美容技術選手権大会」に日本代表チームの一員として参加し、銀メダルを獲得。日本としては16年ぶりの快挙でした。そこで満足 of いく結果が出せたことにより、技術者として1つの区切りを付ける決心ができました。そして、蜜沢宏社長やアキコ先生がこれまでに積み重ねてきたことを次世代につなげたいという想いが強くなり、これまでの技術者としての経験を生かしつつも、経営者としてスタッフを支える側に進み出しました。



送っていました。そして10年目となった2016年、約40の国や地域から参加した「2016世界理美容技術選手権大会」に日本代表チームの一員として参加し、銀メダルを獲得。日本としては16年ぶりの快挙でした。そこで満足 of いく結果が出せたことにより、技術者として1つの区切りを付ける決心ができました。そして、蜜沢宏社長やアキコ先生がこれまでに積み重ねてきたことを次世代につなげたいという想いが強くなり、これまでの技術者としての経験を生かしつつも、経営者としてスタッフを支える側に進み出しました。

SHIGA美容室を深化し、進化させる

1963年の創業以来、SHIGA美容室は「喜んで大変なことをさせていただく」という哲学を守り続けています。お客様、そして働く仲間の喜びのために、どんな大変なことでも喜んで行動していくという意図があります。この哲学を表現し続けてきた現在、SHIGA美容室は成熟の域に入り、伝統と格式があるブランドになりつつあります。これは、私の誇りでもあります。その一方で、SHIGA美容室の哲学は時代の流れの中で理解されにくくなっているという危機感も抱いています。100周年を目指すために必要なことは、今後も継続して哲学を深化させ、さらには時代に合った新しい表現方法を突き詰めて進化させていくことだと考えました。この2つの表現を進めていくために、新ブランドが必要だと気がつきました。

新ブランドを展開する アネックス店

SHIGA美容室では、ヘアカットやカラーリング、パーマ、着付けなど技術的に満足させるだけでなく、お客様にライフスタイルをより豊かにするような美と健康に関するあらゆる提案を、手間と時間を惜しまず提供し続けてきました。新ブランドを展開していくアネックス店では、そこは守り続けながらも「その先の価値」まで提案したいと考えています。それは「時間」という価値です。美容室に訪れるお客様や働く仲間が、リビングルームのような「居心地の良さ」を感じながら、今以上につながりを深められるコミュニティ空間を考えています。そこでは自分の成長を体感し、新しい自分を発見しながら、人と人が繋がり、集う場所です。美容室で過ごす時間がこの上なく大切な時間になる。そんな今までにない美容室の形を、新ブランドで挑戦していきます。

100周年は『本館』を目指して

私には100周年の時に思い描いている夢があります。それは、憧れの本館づくり、つまりは究極の美容室を作ることです。1階には完全個室対応の美容室とフラワーショップ、2階にはモード最先端の新ブランドの美容室と、本を中心とした知的好奇心をくすぐるショップ、3階は貸衣装が充実している写真館とアキコ先生の着物を

展示した記念館、4階には美と健康をテーマにしたレストランやバーがあり、屋上にはバラ園とカフェ、チャペルも作って挙式ができる空間を、さらには地下に劇場や子どもが美容師体験ができるイベントスペースを作ります。いわば、美と健康のテーマパークを作るのが夢です。きっとその頃には、リオズマイル基金で支援したスリランカの孤児の中から美容業界に興味を抱く人が表れて、ともに本館で働いていることなのでしょう。そのためにも、国を越えてつながり、働ける環境を整えていきたいです。

美容師に憧れを抱く 人を増やしたい

そのころにはさまざまなテクノロジーの進化によって従来の仕事は減っていき、働かない人たちが増えていることなのでしょう。しかし私たち美容業界はそのような未来でも残る職業の1つだと信じています。私の役割は美容室の経営を通じて、次世代に美容業界に憧れを抱いてもらえるようにつなげていくことです。私は20代で自分の人生の役割を見つけてどう生きるべきかを考え、「働くことは、誰かに喜ばれるために生きること」だと気がつき、生きる目的を見つけたことができました。次世代の人たちにも、それぞれの人生の役割、生きる目的をこの業界で見つけてほしいと願い、1人でも多くの人財を輩出できるよう、最終目標に向かって私の役割に取り組んでいきたいと思っています。

美容業界をもっと盛り上げて 憧れを抱く若者たちを支えたい。

蜜沢 大輔

蜜沢 大輔

SHIGA美容室 経営企画室長兼取締役。8店舗のサロンマネージメントを主に活動。師・佐藤芳直氏主宰の佐藤塾で経営を学びつつあるなかで、理念浸透、経営計画、全店舗の統括、人材育成、地域貢献等の実践に余念がない。2006年にICD(世界著名美容家協会)に入会。第36回全国大会へアスタイル競技の部準優勝。2010年から7度の国際大会を経て、2016年OMC HAIR WORLD 2016で銀メダル受賞、同年パリにてシュパリエ賞章サイト受賞。ほか受賞歴多数。技術指導者としては2010年より選手を指導。技能五輪全国大会にて多数の受賞者を輩出している。



佐藤 芳直

株式会社 S-Y ワークス代表取締役 経営コンサルタント。1981年に早稲田大学商学部を卒業後、日本マーケティングセンター(後の船井総合研究所)に入社。1994年に当時の上場企業としては最年少での役員となる。2006年に同社常務取締役を退任。家業であった会計事務所を統合し、経営コンサルティングと財務戦略を軸としたS-Yワークスを設立。「経営の目的は永続にあり」の哲学のもと、「百年企業の創造」を提唱。35年のコンサルティング実績は約4,000社におよび、幾多の一流企業を生み出し、常に日本の経営コンサルティングの先頭を走っている。また講演においては「日本一の感動講演」としてファンも多い。

SHIGA'S FUTURE 50th-100th

2018

アネックス店 リニューアル

新ブランド始動

2020

新ブランドショップ オープン

東京オリンピック開催

2023

60周年記念 イベント開催

2063

SHIGA美容室 100周年。本館オープン

日本一の長寿県から「美と健康」を発信

美のショーレ



2017年10月9日、誰もが本質的に求めている「美と健康」をテーマに、楽しみながら知識や技術を学べる参加型のイベントを開催。美容系メーカーのスペシャリストが集結し、直接講義や体験会を行いました。



華やかさを感じる会場は、参加者の熱気で満ちていました！



A:キッズコーナー入口 B:大家族の石田さん C:スタイリングバーのウィッグ D:キッズコーナーにてヘアメイク練習 E:ロレアル「ハートルックカラー」の講師 F:旬彩菓たむらの専務、田村さん G:「時代が奏でる着物物語」時代衣装展示 H:常盤屋書店 I:ネイルケアコーナー J:D'sCAFEの限定スイーツ

ジェシカさんのレポートによる美のショーレダイジェスト動画がみれます！

美容のスペシャリストが最旬の情報を伝授！

KÉRASTASE PARIS



ドライスカルプマッサージ
イベントで人気が高かったことからサロンの新メニューとして導入。ぜひ体験してください。

MILBON



スタイリングバー
サロンでも、ライフスタイルに合わせたスタイリング提案をしていきます。

L'ORÉAL PROFESSIONNEL



ハートルックカラー
小顔矯正、骨格矯正のヘアカラーメソッドによるカラーレシビを作成。サロンで体験できます。

shu uemura



カラーアトリエ
カラーバリエーションが豊富。ヘアスタイルとメイクを連動した提案をします。

shu uemura



アートオブヘア
美容業界で最も注目されているトータルヘアケアブランド。若槻店、ANNEX店で提供しています。

ALEXANDRE PARIS



かさマッサージ
日本人向けのプレミアムラインで、自宅でもできる一歩進んだスキンケアを提供します。

株式会社 百日草 麗志会



着こなし講座・着物自装教室
着付けや着こなしなど、和装のおしゃれをもっと楽しんでいただくために、今後みらくる着付け体験会や夏休み親子着付け教室などを開催していきます。



幅広い世代のお客様が楽しんでくださいました！

■ お越しいただいたお客様の声

- ・美についてあらためて考える良いきっかけになった。(50代 女性)
- ・親子で楽しめて良かった。(40代 女性)
- ・ゆっくり過ごせる場所があって良かった。(30代 女性)
- ・美のショーレ以外のショーやイベントにも興味がわきました。(20代 女性)
- ・自分磨きのためにいろいろ学べてよかった。(10代 女性)
- ・美容学生として新しい刺激がたくさんあった。(10代 女性)
- ・どこも混んでいて希望のところが回れなくて残念だった。(40代 女性)
- ・パーソナルカラー診断があったら良い。(30代 女性)
- ・男性向けスキンケアを是非やって欲しい。(20代 男性)

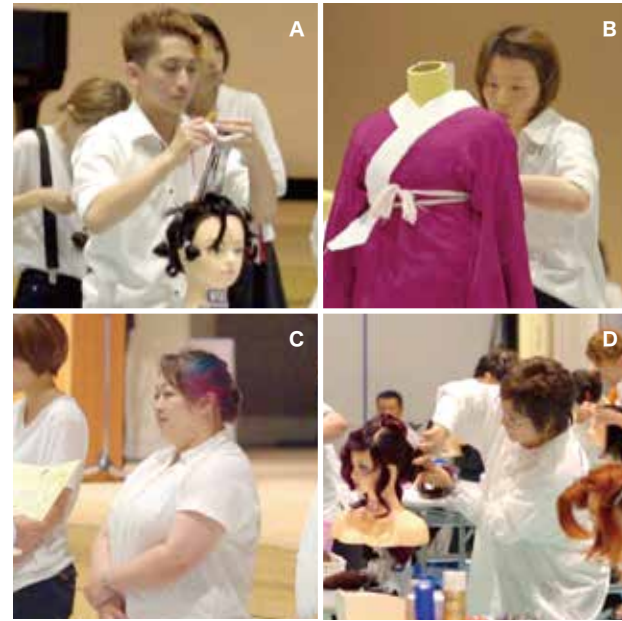
これまでSHIGA美容室に通ってくださっているお客様はもちろん、美容専門学生など10代から20代で当美容室を利用したことがないけれど関心があるお客様まで、予想をはるかに上回る**450名**にお越しいただきました。皆さん、美と健康に関するさまざまな体験を気軽に楽しんでいた様子が伺えました。次回はより多くの人に快適に楽しんでいただけるよう、アンケート結果の意見を反映してより伝わる工夫を凝らして改善し、満足いただける**イベントに進化させていきます。**

美のショーレ実行委員会

2

美容技術の技と心を伝承する コンクール

●第50回長野県美容技術選手権大会



SHIGA美容室は、スタッフの技と心を研磨する教育の一環としてコンクールに注力しています。2017年も「長野県美容技術選手権大会」に、全スタッフ30名が4競技に出場しました。今年は開催50回と記念の年でしたが、第2・3回に選手として参加し、優勝経験がある当美容室の蜜沢アキコも40年ぶりに選手として参加。長く貢献した実績から全選手・組合員を代表して感謝状を授与されました。今回はヘアスタイル競技で優勝した原山菜摘(東和田店)、中振着付け競技に5回目の挑戦で悲願の優勝を遂げた小林由佳(本店)など健闘を見せました。数多くの長野県チャンピオンを輩出していくことで、お客様にその技術を還元しています。

A. ワインディング競技準優勝の北澤拓之さん(若槻店)
B. 中振着付け競技優勝の小林由佳さん(本店)
C. アップスタイル競技3位の篠原知子店長(若槻店)
D. 40年ぶりに大会に出場した蜜沢アキコ

●第45回全日本美容技術選手権大会



「長野県美容技術選手権大会」ヘアスタイル競技で優勝した原山菜摘が、10月に徳島で開催された「第45回全日本美容技術選手権大会」に長野県代表として出場し、見事7位に入賞しました。今後も美容師に必要とされるさまざまな技術とデザインを競う場に積極的に挑戦していきます。

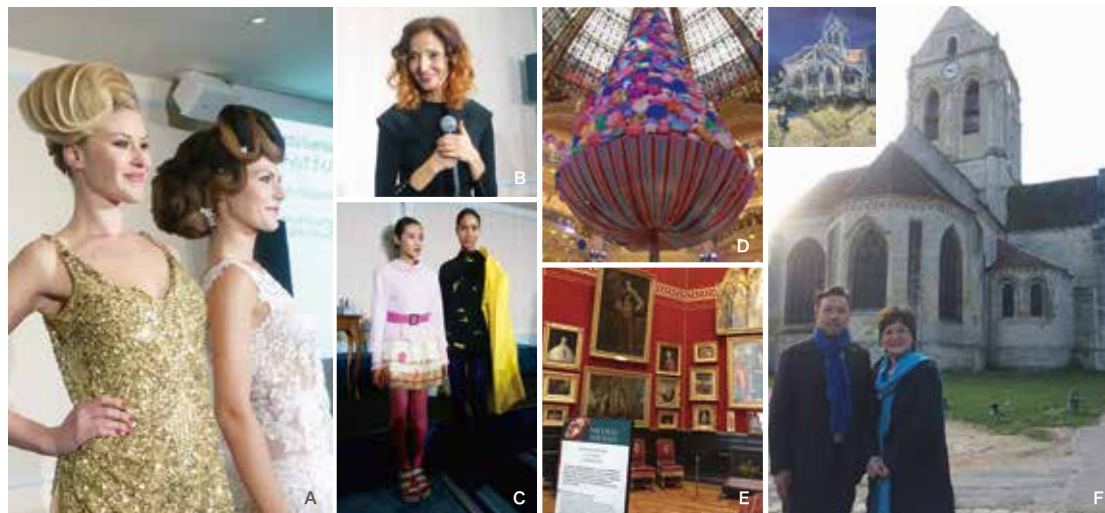


3

知的好奇心を満たし、感性を磨いた5日間 シュウウエムラ&アレクサンドルパリ合同 パリ研修

2017年11月22～27日、全国のサロンから選ばれた約80名が招待されたパリ研修に、SHIGA美容室からは蜜沢アキコ、真島裕子(東和田店店長)、傳田佑紀(若槻店Jrスタイリスト)が参加しました。今回の研修では世界的なヘアデザイナーでロレアル・アンバサダー・アーティストのレティシア・ゲナウ氏による最新のヘアスタイルやメイクなどを学びました。ほかにも初めてシャンティイへ行き、シャンティイ城や城内にあるコンデ美術館を見学。またゴッホが最期を過ごしたオーヴェル・シュル・オワーズは彼が描いた作品の元となる教会などがあり、さまざまな歴史や自然、アートなどに触れることができました。ここで吸収したことを、お客様に還元できるよう務めます。

A: レティシア・ゲナウ氏によるヘアメイク作品 B: レティシア・ゲナウ氏 C: シュウウエムラの作品「東京スピリット」 D: ギャラリー・ラファイエットのクリスマスツリー E: コンデ美術館 F: ゴッホの絵画「オーヴェルの教会」の前で蜜沢アキコ



4

縁ある志賀高原で、地域の資源と長野県の女性を応援 ミス志賀高原コンテスト



毎年8月、志賀高原では大沼池に住むといわれる大蛇と黒姫の黒姫伝説にちなんだ「大蛇祭り」が開催されています。期間中には大蛇のお嫁さんを選ぶ「ミス志賀高原コンテスト」も開かれており、長野県の女性や地域を盛り上げたいという趣旨に賛同。また、SHIGA美容室の「SHIGA」は志賀高原に由来していることや、蜜沢大輔が世界大会銀メダル受賞記念イベント「未来への恋文」で開催したヘアショーでも、北信濃心話の黒姫伝説を題材にするなどさまざまな縁もあって協賛企業、審査員として参加しました。

近年、東京では海外旅行者から日本の美容室のサービスが良いと評判を呼んでおり、インバウンドにも注力しています。「観光と美容」というキーワードで今後も積極的に関わっていきます。

5

和装文化を未来につなぐ体験を みらくる着付け体験会



2017年8月6日、20日の2日間、これから成人式を迎える方を対象にヘアメイクと着付けの体験会を開催しました。当日はSHIGA美容室各店でヘアメイクをセットしてもらってから本店ビューティーカレッジに移動し、新作、アンティーク、有名作家など200以上の衣裳の中から着物を選んで着付けを体験しました。当日は友だち同士で参加する人が多く訪れ、華やかな着物を前に「あれも、これも着たい!」と好みの1着を選んでいました。普段とは異なる華やかな着物姿に、参加した人たちからも「また来たい!」と喜ぶ声を多くいただきました。次回は2018年1月28日、2月11日に開催します。SHIGA美容室が得意とする「着崩れしない」「苦しくない」着付けを通して、ハレの日を快適に、美しく演出いたします。



6

子どもたちに美容師・美容室の魅力を届けて未来へつなぐ

次世代への取り組み

●キッズシガ

小学生を対象にした美容室体験「キッズシガ」は、美容師業界に興味を抱く次世代を増やし、育てる取り組みの1つです。SHIGA美容室のロゴが入ったオリジナルの制服に身を包み、プロの美容師から手ほどきを受けることができます。参加する小学生の家族をお客様に見立ててお茶を出したり、マッサージをしたり、シャンプーをするなどの実践を行い、終了後にはディプロマを発行しています。以前に夏休みの研究として参加してくれた小学生もいました。体験は随時受付中です、お気軽にお問い合わせください。

●中学生の職業体験

職場体験とは、「生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動」(文部科学省HPより)のことを言いますが、SHIGA美容室では長野市内の中学校6校から毎年10名以上の受け入れをしています。前半にはカット理論の座学を行い、後半ではヘアスタイル集から自分がカットしてみたいものを選んでマネキンを用いて実践。最後はヘアセットをして写真撮影までの一連を体験していただきます。これまでに100名以上の職場体験参加者を受け入れてきましたが、最近では成人したかつての中学生から「実は職場体験に行ったんです」と声を聞くように。1日または2日と短い体験の中で、1人でも多くの中学生が美容師という職業に憧れを抱いたり、美容室に通う時間を楽しみにしていただけるよう、これからもスタッフ一同でサポートしていきます。



拝啓
盛夏の候 SHIGA美容室の皆様には、いかにあついでして、
間をいたたきありがとうございます。私たちの職場体験のためにお時
間をいただきありがとうございます。お話を伺ったとき、私には温かく迎えてい
ただき、楽しく過ごすことができました。
実際に仕事を体験し、美容師さんという仕事は、とても大変な
のだと、わかりました。特に、マネキンのカットでは、ワンレングス、ク
ラッシュ、レイヤーというカットのやり方から、フロウのやり方まで
とて詳しく教えていただきました。簡単に見えていた作業もとても
大変なことがわかりました。また、マネキンのカットは美
容師さんにならないうちに、一生に一度できる貴重な体験だとい
う貴重な体験なので、やらせていただいた事をとてもうれしく
思いました。
私は今回の職場体験の目標として美容室の方の話をよく聞い
て、学んだことを次に活かせるようにしようと、この機会を
活かして、宝沢マキコさんにインタビューさせていたいた美容師
になって、大変なこと何ですか？と聞くことができた時、美容師
は大変なことだらけだと言った。神様はクリアな心でないと大変なこ
とをあたえないという話をしてくれました。私はこのお話を
とても印象に残り、これから大変なことかつかつとにや、てくと思
うけど、なげないようにかん人になるために
頑張りたい。感謝される人間になるために
まず感謝する、というお言葉に常に心にこめてお
きたいと思っています。貴重な体験をさせていただき
本当にありがとうございます。
若月 琉理 敬具
七月二十一日
長野市立花中 中学校二年
SHIGA美容室 御中



7

スリランカの孤児たちに笑顔あふれる未来を願う

リオズスマイル基金

スリランカの孤児を支援するために蜜沢アキコが立ち上げた「NPO法人リオズスマイル基金」は、2017年にいったんその活動の幕を閉じました。今後は形を変えながらも引き続きスリランカの孤児たちの救済と独立支援を続けていくほか、その中から成人して美容業界に就きたいという夢のサポートなど海外の人材育成にも注力していきます。



活動を記念して「旬彩菓たむら」さんに作ってもらった販売した「スリランカ紅茶のブランドケーキ」のラベルデザイン

Table with 3 columns: Location (本店, ANNEX, 川中島, 若槻店), Address, Phone Number, and Business Hours/Website.

